

見廻り点検  
大雨特別警報時被害  
2020年7月





アレチウリ駆除  
2012年7月



除草剤散布  
2012年7月



アレチウリ駆除  
2013年～2017年



### (3) 植栽による景観形成

#### A、紫陽花園の造成と公園化

天王原遺跡・押野（ええっこ）紫陽花園は、此処が押野獅子舞の発祥の地とも言われる八坂神社の跡地であり、又養蚕が盛んだった頃の桑園地帯でした。その後時代と共に変貌の一途を辿って来ましたが、当時の暮らしや祭礼等の伝統文化を偲ぼうと、平成22年10月より押野獅子舞保存会が中心となり荒廃地を整備、平成25年4月には上押野地区ボランティアにより紫陽花苗木を植栽し紫陽花園として開園、以降「文化財を守る会」が中心となり施水や整備・管理が実施されて今日に至って居ります。

その後、毎年初夏には紫陽花祭りが行われ区民の憩いの場として親しまれて居ります。（一部紫陽花園案内板より抜粋）



荒廢桑園  
2012年11月



荒廃桑園整地作業  
2012年12月







天王原遺跡整備  
2011年11月



天王原遺跡整備  
2013年4月

天王原遺跡整備  
2013年4月



紫陽花苗木植栽  
2013年4月



除草・整備  
2014年4月



手作りベンチ設置  
2016年3月





紫陽花園の維持管理を中心になって頑張ってくれる『文化財を守る会』のメンバーの皆さん  
(2019年)

## B， 押野（ええっこ）区民そば園開設

多面的機能の増進を図るため、平成25年に区内の耕作放棄地を借り受け、地域の活性化と地域コミュニティ活動を推進するため景観に配慮した作付けによる『押野（ええっこ）区民そば園』を開園しました。

狙いは農用地を、遊びと学びの場の両面から捉え、地域の皆さんが協働してそばを栽培することにより、協働作業の楽しさや大切さを再確認し、景観形成を図りつつ取り組む栽培作業の集大成となる毎年行われる「新そば祭り」は、地域全般の協調と信頼関係、更には強い絆作りの場としての成果が上って居ります。





そば園開設予定地  
2013年7月



開墾・造成工事  
2013年7月





種蒔用整地作業  
2013年7月



そば種蒔作業  
2013年7月



そば種蒔作業  
2013年7月



2013年8月初旬





2013年8月中旬



2013年9月中旬



そば刈り取り  
2013年10月



そば刈り取り  
2013年10月



そば実塵除去作業  
2013年11月

